

令和4年度 神奈川県歯科技工士会 横浜支部 **学術**講演会



第1部
義歯製作における **デジタル化**
今田 裕也 先生



第2部
CAD/CAMインレーの **適合**を高めるために
高橋 元一 先生



開催日
2023年1月9日(月・祝)

会場
200名 (参加費無料)
パシフィコ横浜
アネックスホールF203,F204
神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1

第1部 9:30 ~ 10:15
第2部 10:30 ~ 11:15

お問い合わせ 一社) 神奈川県歯科技工士会横浜支部
E-MAIL: yokogi.kanagawa@gmail.com



講演抄録

第1部：義歯製作におけるデジタル化

講師：今田裕也 先生

(株) 協和デンタルラボラトリー新松戸

義歯部リーダー

- ・日本口腔インプラント学会認定技工士
- ・JPDA指導技工士
- ・BPS認定技工士

歯科技工のデジタル化が進展し、義歯製作過程においてもデジタル作業の占める割合が増えています。デジタル化のメリットは、加工作業のみでなく、データを合成、複製するという従来の技工作業では難しかった、精度の再現が可能になったことです。しかし、まだ全ての作業がデジタルで完結することは難しく、従来技工のノウハウが必要な場面もあります。今回はデジタルの利点とこれまでの技工の融合によって生まれた利点と新しい手法、応用例を発表したいと思います。

第2部：CAD /CAMインレーの適合を高めるために

講師：高橋元一先生

(有) ペップワン代表取締役

- ・デジタルプロダクトリサーチセンター主宰
- ・関東先端デジタル技術研究所 設計・加工担当

2014年よりアナログ技工のみで行われていた歯科技工に小白歯限定でデジタルによるCAD冠が保険に導入され、その後順次大白歯、前歯と適用範囲が広がった。2022年、インレーが保険に組み込まれかなりの混乱を招いた。特に我々歯科技工士は適合に頭を悩まされているのではないだろうか。そこで、適合を高めるために必要な要素をメーカー・歯科技工士・歯科医師、それぞれの視点から考察し、私が日常臨床で試行錯誤しながら試みている内容を報告させていただきます。